

令和6年7月11日

創造工学部 石塚正秀研究室がワンコイン浸水センサ実証実験に参加 高松市と丸亀市のリアルタイムな浸水状況把握へ

香川大学創造工学部石塚正秀（いしづかまさひで）研究室では、国土交通省が公募したワンコイン浸水センサ実証実験に参加し、高松市と丸亀市の浸水状況の把握を行うことになりました。本実験は、小型のセンサを用いてリアルタイムに浸水状況を把握する仕組みの構築に向けて、民間企業や国、自治体等の様々な関係者がセンサを設置し、その特性や情報共有の有効性等を検証するものです。

令和8年3月31日までを期間として、高松市と丸亀市の道路や河川、地下道、アンダーパスなどに合わせて50個の浸水センサを設置します。設置工事は7月中旬以降に行い、木ネジや結束バンドで取り付ける予定です。近年、大雨による浸水被害や河川の氾濫が頻発しており、浸水の状況をいち早く把握し、迅速な災害対応を行うことが重要になっているため、この実証実験により被害防止・軽減に役立てればと考えています。

公共施設へのセンサの設置に関して、国土交通省四国地方整備局水災害予報センター、四国地方整備局香川河川国道事務所、高松市役所都市整備局下水道整備課・道路管理課、丸亀市役所都市整備部建設課、香川県高松土木事務所、香川県中讃土木事務所と共同で実施しています。

また、本研究は、日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）の「豪雨による複合的な水害を考慮した新たな浸水ハザードの提示（23H01661、23K26355）」の一環で実施するものです。

つきましては、是非取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

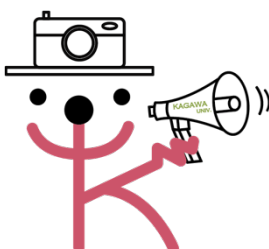
事業名：ワンコイン浸水センサ実証実験

担当者：創造工学部教授 石塚正秀（いしづかまさひで）

会場：高松市内および丸亀市内。設置箇所では取材される場合、現在、設置許可申請手続きを行っていますので、まずは、下記問い合わせ先までご連絡ください。天候等によって、設置日・設置場所は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

日時：7月第2週以降の平日。天候等によって、設置日・設置場所は変更になる場合がありますので、まずは下記問い合わせ先までご連絡ください。

参加者：創発科学研究科生、創造工学部生



➤ お問い合わせ先

香川大学 創造工学部 教授 石塚正秀

TEL：087-864-2143

E-mail：ishizuka.masahide@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合 香川大学 林町地区統合事務センター
総務課庶務係 藤原・八木

TEL：087-864-2000 FAX：087-864-2032

E-mail：shomu-t@kagawa-u.ac.jp